



第24号
平成25年8月15日

むらかみ

市議会だより



市民の宝 輝く瞳

山北にじいる保育園
(山北地区)

大きな七夕飾りが玄関前に立てかけられました。
園児や子育て支援センターの子供たち、グループホームさんほくに入所している皆さんが、それぞれの願いを込めた短冊などを一緒に飾りつけて完成させました。

【特集】 常任委員会の閉会中事務調査	2～3ページ
第2回定例会議決結果	4～6ページ
委員会審査報告	7～9ページ
一般質問	10～18ページ
お知らせ	19ページ
議会の動き	20ページ

市議会は会期が終了すると閉会しますが、各常任委員会は、地方自治法の規定に基づき、閉会中でも事務調査を行うことができます。

村上市議会では、例年第1回定例会で各常任委員会の所管事項について継続審査することを決定し、閉会中に審査を行っています。

今号では、5月に各常任委員会が行った閉会中の事務調査について、その調査内容を紹介します。

総務又常任委員会

◆期日

平成25年5月20日

◆場所

- (1)山北中学校
- (2)村上第一中学校、村上南小学校

◆調査内容

- (1)山北中学校体育館の現況調査
- (2)学校施設耐震化実施状況について

山北中学校体育館の現況調査

3月定例会において、山北中学校の体育館の雨漏り対策に対する審査がありました。これを受け、長年にわたって原因がわからず、しっかりとした対策が取られていなかったことに委員会として現地調査の必要性を感じたため、現場調査を実施したものです。



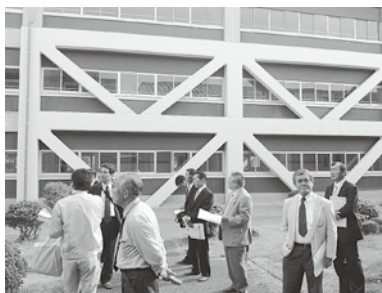
体育館の天井部梁等の状況を調査
(山北中学校)

当体育館は、完成直後から、寒い時期や大雨の時に、天井から大粒の水滴が落ちる状況が続いており、原因の究明を探っていますが、雨漏りなのか結露が原因なのか、根本的な原因がわからないとのことです。このため、木製合版材の梁の部分にビニールシートで囲い、天井から落ちる水滴を伝わらせて、梁の根元のバケツで水滴を受けている状況を確認しました。体育の授業だけでなく、朝礼など生徒集会や卒業式・入学式などの式典の際には、不自然な感じを覚えてしまう状況に驚いてきました。

全委員から早急に対策を講じる必要があるとの意見が出ていました。

学校施設耐震化の実施状況

いずれも既に昨年度に耐震工事は完了している校舎ではありましたが、工事完了後の環境が児童や生徒にとつてどのような状況になっているかを確認するために、現地調査を実施しました。



耐震化工事の完了状況を調査
(村上第一中学校)

両校ともに、廊下や教室内等の一部の窓枠の外側に鉄骨や鉄筋コンクリートによる筋交が施工されており、従来に比べれば視界が遮られることにはなりますが、授業や学校生活において大きな問題はないと感じました。

また、校舎内における鉄骨や鉄筋コンクリート製の部材が確認できる箇所もあります。安全は確保されていると感じてきました。

市民厚生常任委員会

◆期日

平成25年5月30日

◆場所

市役所 第1委員会室

◆調査内容

ヘルパー派遣事業者との意見交換および現状確認

市民厚生常任委員会では、訪問介護サービス事業の現状や問題点を把握することを目的に、市内のヘルパー派遣事業者のうち7事業者の方に出席していただき、次のとおり現状説明を受けました。

サービス内容の現状

正規雇用が難しいためパート雇用がほとんどであり、求人募集してもほとんど応募がありません。さらに、扶養の範囲内での勤務となる方も多く、1人当たりの勤務時間が短いとのこと。

介護サービス利用者の都合から、朝、昼、晩の時間帯にサービスが集中してしまつたため対応困難となる状況がある中で、制度変更によつて生活援助の時間が短くなり、事業者側のスピードアップが求められています。

細かくチェック！ 『事務調査』

市政の現状を

『閉会中の』

閉会中の事務調査



デイサービスの送迎の様子

訪問介護事業の現状
介護サービス料金については、法令に基づくため、事業者が決めることができませぬ。さらに、利用者の突然の施設入所により仕事がなくなる場合が多いことから、収入が不安定な業種であるとのことです。

訪問介護事業の現状
訪問に合わせて届けたり、食事の支度をしながら利用者の話し相手をするほか、冬場は、車を止めるためヘルパー自らが除雪しなければならぬなど、サービスの内容や範囲が広がってきています。



デイサービス送迎の際の車イスでの乗車の様子

介護サービス利用者から事前に頼まれていた買い物を訪

また、ヘルパーは緊急事態に対して1人に対応しなければならず、心身ともにストレスが大きい職種といえます。

経済建設常任委員会

◆期日 平成25年5月31日

◆場所 (1)山北地区 桑川地内 (2)朝日地区 蒲萄地内

◆調査内容 (1)上ノ山農地の現状調査 (2)中山間地域の現状調査

以上のように高齢化が急速に進む中で、施設などへの入所にも限りがあり、今後の在宅介護の増加とともに、訪問介護事業のニーズが高まることは必然です。

しかし、訪問介護事業の現況は想像以上に大変厳しいものであり、特にヘルパーの人材確保の対策は早急に取り組まなければならない課題です。国の介護保険制度の中で、現状が抱える諸問題の解決のため、自治体にてできることはないか検討する必要があると認識しました。

『上ノ山農地への水を確保するための水路整備促進を求める陳情』について、水路の整備の現状を確認しました。農地の荒廃を防ぐため引き込んだ水路が、土砂崩れにより閉鎖された状況等について、陳情者の笹川流れ里山保存会等の皆さんから話を伺いました。

目的として、現地調査を行いました。

経済建設常任委員会では、中山間地域における耕作放棄地等の現状を把握することを

中山間地域の現状調査
蒲萄集落の向山団地（蒲萄スキー場の向かい側の斜面）の現状を確認しました。当集落では、急傾斜地であることから耕作条件が悪く、高齢化の進行、担い手不足などの理由で耕作放棄地にならないように、「中山間地域等直接支払制度」により10a当たり2万1千円が交付されているとの話を聞き、この制度で整備された工事などを確認しまし

た。

本制度は、条件不利農用地等で市と集落が協定を締結し、5年以上農業生産活動を続けることなど各種条件があります。

『上ノ山農地への水を確保するための水路整備促進を求める陳情』について、水路の整備の現状を確認しました。農地の荒廃を防ぐため引き込んだ水路が、土砂崩れにより閉鎖された状況等について、陳情者の笹川流れ里山保存会等の皆さんから話を伺いました。

目的として、現地調査を行いました。

中山間地域は、水源、農業生産、自然環境保全、保健休養、景観等、さまざまな面において重要な地域であることを受けて確認することができました。



中山間地域等直接支払制度による取り組みを確認（蒲萄地内）



桑川上流から引きこんだ水路の現状を確認（桑川地内）

平成25年 第2回定例会議決結果

平成25年第2回定例会が、6月11日から26日までの16日間の会期で開催されました。

初日は、専決処分の承認を求めることについて等が審議され、市長から提出議案の説明がありました。13日、14日、17日、18日の4日間は、市政に対する一般質問が行われ、16人の議員が登壇しました（10～18ページ参照）。また、19日から21日には、各常任委員会が開催され、付託された条例制定、予算等の議案について審査が行われました（7～9ページ参照）。

最終日には、各常任委員長から審査結果報告があり、採決が行われました。市長提案30件、議会側提案の請願2件、議員発議3件を議決し、閉会しました。

区分	議案件名	審査した委員会 ※1	議決結果 ※2	会派名								賛否結果				
				特記	鷺ヶ巣会	清流会	市民クラブ	日本共産党	市政クラブ	高志会	遷の風村上未栄	板垣千代子	姫路敏	賛成 ※3	反対 ※3	
請願	村上市営蒲萄スキー場の営業再開を求める請願書	経済建設	採択		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願	総務文教	採択		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
議会提出議案	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の提出について	総務文教	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	ホテル・旅館等建築物の耐震化の促進に関する意見書の提出について	経済建設	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	村上市蒲萄スキー場の営業再開に向けての決議	経済建設	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
市長提出議案	専決処分の承認を求めることについて（専第12号 村上市税条例の一部を改正する条例制定について）		承認		○	○	○	○	○	○	※4	○	○	24	0	
	専決処分の承認を求めることについて（専第13号 村上市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について）		承認		○	○	○	○	○	○	※4	○	○	24	0	
	専決処分の承認を求めることについて（専第6号 平成24年度村上市一般会計補正予算（第12号））		承認		○	○	○	○	○	○	※4	○	○	24	0	
	専決処分の承認を求めることについて（専第7号 平成24年度村上市国民健康保険特別会計補正予算（第4号））		承認		○	○	○	○	○	○	※4	○	○	24	0	
	専決処分の承認を求めることについて（専第8号 平成24年度村上市下水道事業特別会計補正予算（第6号））		承認		○	○	○	○	○	○	※4	○	○	24	0	
	専決処分の承認を求めることについて（専第9号 平成24年度村上市集落排水事業特別会計補正予算（第4号））		承認		○	○	○	○	○	○	※4	○	○	24	0	
	専決処分の承認を求めることについて（専第10号 平成24年度村上市簡易水道事業特別会計補正予算（第6号））		承認		○	○	○	○	○	○	※4	○	○	24	0	
	専決処分の承認を求めることについて（専第11号 平成24年度村上市下水道事業会計補正予算（第2号））		承認		○	○	○	○	○	○	※4	○	○	24	0	
	専決処分の承認を求めることについて（専第15号 平成25年度村上市一般会計補正予算（第1号））		承認		○	○	○	○	○	○	※4	○	○	24	0	
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（野田光子・再）		同意		○	○	○	○	○	○	※4	○	○	24	0	
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（松井良明・再）		同意		○	○	○	○	○	○	※4	○	○	24	0	
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（佐藤八重子・再）		同意		○	○	○	○	○	○	※4	○	○	24	0	
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（菅井克彦・新）		同意		○	○	○	○	○	○	※4	○	○	24	0	
村上市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	総務文教	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0	

区分	議案件名	審査した委員会 ※1	議決結果 ※2	会派名								無会派		賛否結果	
				鷺ヶ巣会	清流会	市民クラブ	日本共産党	市政クラブ	高志会	凜政の風村上未来	板垣千代子	姫路敏	賛成 ※3	反対 ※3	
															特記
市長提出議案	村上市附属機関設置条例の一部を改正する条例制定について	総務文教	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	×	24	1
	村上市集落集会所施設条例の一部を改正する条例制定について	総務文教	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	村上市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例の一部を改正する条例制定について	総務文教	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	村上市体育施設条例の一部を改正する条例制定について	総務文教	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	市有財産の譲与について	総務文教	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	村上市子ども・子育て会議条例制定について	市民厚生	可決		○	○	※5	○	○	○	○	○	○	24	1
	村上市税条例の一部を改正する条例制定について	市民厚生	可決		○	○	○	×	○	○	○	○	○	23	2
	村上市入湯税条例の一部を改正する条例制定について	市民厚生	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	村上市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	市民厚生	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	村上市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	市民厚生	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	村上市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定について	市民厚生	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	村上市観光案内所条例制定について	経済建設	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成25年度村上市一般会計補正予算（第2号）	分割付託	可決		○	○	○	×	○	○	○	○	○	23	2
	平成25年度村上市蒲萄スキー場特別会計補正予算（第1号）	経済建設	可決		○	○	○	○	○	※6	○	○	※7	22	0
	平成25年度村上市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	市民厚生	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
平成25年度村上市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	経済建設	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0	

- ※1 総務文教：総務文教常任委員会
市民厚生：市民厚生常任委員会
経済建設：経済建設常任委員会
分割付託：各常任委員会に分割して付託されたもの（審査した委員会が空欄の案件は本会議で即決）
- ※2 可決：全員賛成または賛成多数により可決、同意、承認、認定、採択等と議決したもの
否決：賛成少数または賛成なしにより否決、不採択等と議決したもの
- ※3 議長は地方自治法第116条の規定により表決に参加しないため、表決に参加する議員数は25人となります。
- ※4 凜政の風村上未来のうち1人は賛成、1人（長谷川孝）は欠席したため評決に参加しませんでした。
- ※5 市民クラブのうち3人は賛成、1人（滝沢武司）は反対
- ※6 高志会は退席したため評決に参加しませんでした。
- ※7 姫路敏議員は退席したため評決に参加しませんでした。

会派名	所属議員名
鷺ヶ巣会	◎大滝久志、*鈴木いせ子、板垣一徳、片野鉄雄、山田 勉、大滝国吉、木村貞雄、渡辺 昌
清流会	◎三田敏秋、*平山 耕、小林重平、川崎健二
市民クラブ	◎滝沢武司、*富樫宇栄一、小池 晃、本間清人
日本共産党	◎相馬エイ、*竹内喜代嗣
市政クラブ	◎川村敏晴、*小杉和也
高志会	◎佐藤重陽、*尾形修平
凜政の風村上未来	◎齋藤信一郎、*長谷川 孝

◎：会派の代表者 *：会派の会計責任者

無会派	議員名
	板垣千代子、姫路 敏

※無会派は、どの会派にも所属していないことを意味しており、無会派という一つのグループを形成しているものではありません。

意見書

- 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元に係る意見書
- ホテル・旅館等建築物の耐震化の促進に関する意見書

以上の意見書は、第 2 回定例会で可決され、関係行政庁に送付しました。

決議書

- 村上市蒲萄スキー場の営業再開に向けての決議

以上の意見書は、第 2 回定例会で可決され、市長に提出しました。

人権擁護委員の方が決まりました

次の方が推薦され、議会で同意されました。

野田光子 氏 (朝日地区・再任)
佐藤八重子 氏 (村上地区・再任)

松井良明 氏 (神林地区・再任)
菅井克彦 氏 (朝日地区・新任)

請願の審議結果

件名	請願者	紹介議員の氏名	付託委員会	審議結果
村上市営蒲萄スキー場の営業再開を求める請願書	蒲萄スキー場促進協議会 会長 菅原政弘	齋藤信一郎 小池晃 板垣千代子 渡辺昌	経済建設 常任委員会	採択
30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元に係る意見書の採択を求める請願	新潟県教職員組合村上市岩船郡支部 執行委員長 平山裕也	本間清人	総務文教 常任委員会	採択

陳情の審査結果

件名	陳情者	所属委員会	審査結果
違法な臓器生体移植を禁じることを求める陳情書	井田敏美	市民厚生常任委員会	願意了承せず
母(朱春菊)が中国で不法に逮捕されている件に関する要望	西村麗子	総務文教常任委員会	願意了承せず
新潟県中小企業家同友会村上支部と村上市議会経済建設常任委員会との意見交換会を開催していただくことについての陳情	新潟県中小企業家同友会村上支部 支部長 坂上孝雄	経済建設常任委員会	願意了承

※願意了承：所管委員会の協議会で審査した結果、全会一致で了承されたもの。
 ※願意了承せず：所管委員会の協議会で審査した結果、全会一致で了承に至らなかったもの。

請願・陳情の締め切りは「定例会招集日の14日前」です。

- 1 請願書・陳情書の提出締切日は、定例会招集日の14日前（祝祭日の場合はその前日）の正午までとなります。（20ページの「平成25年第3回定例会のお知らせ（予定）」を目安にしてください。）

◎受付場所：市役所 4 階 議会事務局（郵送の場合は締切日必着）

- 2 請願の場合は、紹介議員が必要となります。請願書に 1 人以上の市議会議員の署名または記名押印が必要です。（なお、陳情の場合は紹介議員の署名等は不要ですが、議会本会議での採決は行いません。）

※詳しくは、市議会だより第23号（平成25年5月15日発行）5ページをご覧ください。



委員会の審査報告

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報特別委員会で作成したものを掲載しています。

◎は委員長
○は副委員長

総務文教

常任委員会

◎木村 貞雄 ○川村 敏晴
滝沢 武司 平山 耕
富樫手栄一 竹内喜代嗣
大滝 久志 佐藤 重陽
板垣 一徳

◆村上市附属機関設置条例の一部を改正する条例制定について

問 指定管理者選定委員会や保育園の審議会などは、今まで附属機関として条例化しないで進めてきましたが、条例化することによって変わるので
答 今まで各市町村で捉え方が違っていました。外部の方が入って、市長の諮問に答えるものは附属機関とすることが正しいとの考え方で、全国的に見直しを行っており、改めて附属機関として条例化

をお願いするものです。

問 今まで指定管理者選定委員会委員の半分は市職員であったと思いますが、今後は有識者7人となると、性格的に違ってくると思いますし、このようなやり方は以前から必要な事だったのではないですか。
答 指定管理者選定委員会の委員は、学識経験者のうち7人以内の方にお願いし、また、保育園の指定管理者の選定など専門的意見が必要な場合は、専門的知識を有する方2人以上を加え、審議いただくというものです。

問 市長部局で9つ、教育部局で2つの委員会があるようですが、本来、その一つ一つを条例化すべきところ、一つの設置条例の中に追加している、その内容は規則や要綱で定めていくとなると、条例化すべきと求められている事と異なるのではないですか。

答 今回、整理のついたもの5つを附属機関設置条例の中でお願いをしているものであり、他のものについても、単独で条例化すべきもの、または附属機関設置条例の中で設置すべきものを早急に整理し、議会に提案したいと考えています。

問 附属機関は報酬、それ以外は費用弁償などという分け方については、この条例、規則、要綱の中に規定していないのはなぜですか。
答 附属機関の委員は非常勤特別職であり、報酬については条例で定められていることから、個別に定めることは不要です。

◆市有財産の譲与について
問 譲与を対象とする施設は何件残っていますか。
答 今回の件も含めて39施設残っています。

問 土地と施設が別々で、土地が集落のもので、その集落が地縁団体であれば固定資産税は減免となりますか。
答 地縁団体を問わず減免となります。



寒川集落に譲与される「寒川生活改善センター」

25年度 一般会計補正予算

〔歳入〕

・国庫支出金

問 学校教育等施設整備費補助金の関係ですが、小中学校の理科備品整備の予算付けは、各学校順になっているとのことでしたが、理科備品の均一化は実現されていますか。
答 小学校の当初予算で7校分ローテーションをお願いしており、中学校は3校分ローテーションをお願いしています。

今回の補正はその分とは別に国の経済対策の関係で、理科教材備品を整備する費用目的で、平均1校当たり65万円

程度の予算枠がありましたので、今回、各校からの申請の積み上げにより歳出で計上し、その2分の1補助額を歳入に計上しています。

〔歳出〕

・教育費

問 外国語指導助手(ALT)が急遽帰国することになり、当初予算に間に合わない段階のため帰国費用等を補正予算に計上することだが、学校現場に影響があるのではないですか。
答 当初予算編成時点では6人のALTの来年度の希望を確認し、当該ALTの方も村上市に残る予定でした。しかし、4月に入ってから家族の事情で帰国しなければならなくなつたため、県への締切も過ぎてギリギリになって後任の方をお願いしたものです。幸い8月から1年間の契約であり、7月末まで帰国しないことから何とか間に合い、学校への影響はありませんでした。

◆条例改正 4件

以上を中心に審査しました。

市民厚生

常任委員会

◎山田 勉 ○渡辺 昌
 小林 重平 板垣千代子
 長谷川 孝 小池 晃
 本間 清人 相馬 エイ
 齋藤信一郎

◆村上市子ども・子育て会議

条例制定について

問 委員の構成はどのようになっていますか。

答 学識経験者、社会教育委員、子ども若者育成支援組織、民生委員児童委員協議会連合会、主任児童委員、小学校長会、保育園保護者会、学童保育所保護者会、PTA協議会等の代表者などのほか、合計15人です。

問 この条例では、子どもとは何歳までを指すのですか。

答 0歳から18歳までです。

問 この条例の所管は福祉課となつていますが、県内には保育園の段階から教育委員会の所管となつている自治体もあります。当市も子育て支援の観点から福祉課だけでなく、教育委員会なども一緒に

なつて取り組むべきではありませんか。

答 会議には関係する課の職員も出席させ、横の連携を取りながら、市全体で取り組む必要があると考えます。保育園の所管を移すことについては、今後検討・研究していきます。

問 会議の回数や内容はどのようなものですか。

答 会議は4回の予定です。国からの基本方針に基づいて、子ども・子育て支援の事業計画を策定するため、ニーズ調査を行った後、計画期間における学校教育や保育、地域の子育て支援事業のニーズの見込み量や、提供体制の確保などについて審議していただくものです。

◆村上市税条例の一部を改正する条例制定について

問 東日本大震災からの復興に関する自治体の防災施策の財源確保のため、10年間の限定で市民税の均等割に500円が加算されますが、全体でどのくらいの歳入増額となりますか。

答 現在、市民税の均等割の課税者が約3万人ですので、

年間で1500万円、10年間で1億5千万円の見込みです。

◆村上市介護保険条例の一部を改正する条例制定について

問 介護保険料については、年金からの特別徴収となつていますが、なぜ延滞金が発生するのですか。

答 年間の年金額が18万円未満の場合は窓口などで納付する普通徴収となるため、そのような方が滞納された時に延滞金が発生することになります。

25年度 一般会計補正予算

〔歳出〕

・民生費

問 あらかわ保育園の指定管理者の選定について、応募が1事業者だけの場合はどうなりますか。

答 市側の指定する基準を満たしていれば、その事業者で決定となります。

・衛生費

問 子宮頸がん予防ワクチン接種による副作用が問題となつていますが、市内の方で接種による副作用の事例はありますか。

答 現在はありません。

問 ワクチン接種に不安を抱く保護者が多いと思いますが、今後の市の方針はどのようになっていますか。

答 接種への積極的な勧奨は行うべきではないとの国の勧告があり、市としても保護者の不安を取り除くために、該当者には個別に案内文書を出し、接種について強く勧奨はしないが拒否するものではないことや、接種を希望される場合には医療機関の医師と十

分相談されるようお知らせします。

25年度 特別会計補正予算

◆国民健康保険特別会計

問 生活習慣病予防のための家庭訪問事業が行われますが、その対象となる方はどのくらいですか。

答 1300人くらいです。

◆条例改正 3件

以上を中心に審査しました。



「あらかわ保育園」の建設現場

経済建設 常任委員会

◎川崎 健二 ○小杉 和也
尾形 修平 鈴木いせ子
三田 敏秋 姫路 敏
大滝 国吉 片野 鉄雄

25年度 一般会計補正予算

「歳出」

・商工費

問 プレミアム商品券が当初予算に計上されずに、いきなり補正予算で3千万円の計上になったのはなぜですか。

答 村上商工会議所および4商工会からの要請もあり、この度の補正で計上したもので



今年もプレミアム商品券を発行
(画像は昨年を見本券)

す。
問 今回のプレミアム商品券の具体的な内容はどうなっていますか。

答 4月に村上商工会議所と4商工会の担当者との話し合いを行った結果、過去5回実施してきましたが、換金手数料が2%では高いので、1%で実施する方向です。建築関係の景気が良くありませんが、リフォームの需要はあることから、現在の使用限度額を1回55万円から165万円に引き上げられるように検討しています。

問 みどりの里のエアコンは毎回壊れているようですが、どうなっているのでしょうか。

答 宿泊施設13棟のエアコンは、平成7年に設置されたままの物で、18年ほど経っています。この度、13棟のうち1棟分の修繕をお願いするものです。

・土木費

問 都市計画総務一般経費2800万円の使い道は何ですか。

答 駅周辺の測量および調査、まちづくりプランにおいて駅周辺の活性化を含めた構想を

作成する経費であり、駅の連絡通路や西口広場の設計にも関係するものです。胎内市でも同様の取り組みを行っていますが、まちづくりプランの構想を作成するにあたり、現在の利用状況、住民の要望、土地利用構想などに基づく概算事業を明確にしていくと、2800万円くらいの経費がかかります。

25年度 特別会計補正予算

◆蒲萄スキー場特別会計

問 外部委員会とはどういう人々を考えているのですか。

答 市外の人でスキー場経営の専門家を考えています。

問 学校教育課との連携は考えているのですか。

答 教育長、学校教育課に確認して、市内全小学校のスキー実習を蒲萄スキー場で行うように申し入れたいと思います。

問 昨年12月以降に地元と話し合いながら方向性を出して、組織を生まれ変わらせ、再開に向かっていかなければならないと言っていました。何もやっていないので、パブリックコメントを実施し市民の

意見をもらうことはどうですか。
答 原因検証が終わったので、新しい体制を整えたいと思います。

問 5年後、10年後には指定管理者制度を取り入れる考えはありませんか。

答 当面は市直営でやっているのですが、これなら任せられるという段階になれば具体的に検討していきます。

問 蒲萄スキー場のメリットとデメリットは何ですか。

答 メリットとしては、子どもたちの冬の学習の場として喜ばれてきた市内唯一のスキー場で、健全育成に役立ってきました。デメリットとし



今シーズン再開されるぶどうスキー場

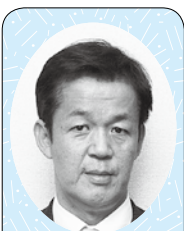
ては、スキー人口が年々減少していくこと、施設も年々劣化が進み安全性が低下していることです。
※蒲萄スキー場の営業再開に当たり、経済建設常任委員会では、「村上市蒲萄スキー場の営業再開に向けての決議」を付帯決議として可決しました。

◆条例制定 1件
25年度 特別会計補正予算
◆簡易水道事業特別会計
以上を中心に審査しました。

市政を問う!!

16人が一般質問

6月13日・14日・17日・18日の4日間の日程で行われた一般質問に16人の議員が登壇しました。
 一般質問に16人の議員が登壇しました。
 質問および答弁の要旨を掲載します。(質問順)
 ※一般質問の原稿は、質問者が作成したものを掲載しています。



尾形 修平 議員

村上中心市街地の整備計画について 若者の就労支援について

問 都市計画道路泉町・羽黒町線と伝統的建造物群保存地区(伝統制度)は相容れない整備手法ですが、市の明確な整備方針を伺います。
答 現在の都市計画で示す道路幅員16mの整備は不可能と判断しました。その結果、伝建制度と同様に伝統的建造物を保存することができ、かつ、他の事業を取り入れることが可能な「地域における歴史的風致の

維持及び向上に関する法律」いわゆる「歴史まちづくり法」を活用した整備手法が最適だと判断しました。
問 公民館跡地をはじめとする市役所周辺整備について伺います。
答 公民館跡地利用や車庫解体による歩道の整備等も「歴史まちづくり法」による整備が可能であれば一体的に取り組んでいきます。
問 現在市内には推定400人以上

の若者が就労していない状況にありますが、市の対策を伺います。
答 市には若者の就労を支援する「村上地域若者サポートステーション」(サポステ)があり、特にニートへの未然防止として「学校連携推進事業」が展開されています。また「若年者職業自立支援ネットワーク会議」を組織し、学校・福祉・医療・教育・労働の各関係機関との強化を図っています。
問 義務教育課程での学力向上も大切ですが、対人関係でコミュニケーション能力を育成することがより重要と考えますが、いかがですか。



城下町村上町屋の人形さま巡りで賑わう中心市街地

答 そのとおりで、生きる力・コミュニケーション能力向上を今後も進めていきたいと思えます。

問 村上総合病院の移転が駅の西側に決まり、今後の周辺整備については、どのような計画をお考えですか。

答 現在の病院と移転先の駅西を中心とした駅周辺の土地利用や活性化策については、まちづくりプランを作成し、駅の連絡通路や駅前広場等の具体的な計画を考えていきます。また、病院の跡地利用の構想については、統合保育園として、周辺の活



小杉 和也 議員

子どもたちに目標を！産業活性化のためには新しい市場開拓が必要だ

問 村上総合病院の移転が駅の西側に決まり、今後の周辺整備については、どのような計画をお考えですか。

答 現在の病院と移転先の駅西を中心とした駅周辺の土地利用や活性化策については、まちづくりプランを作成し、駅の連絡通路や駅前広場等の具体的な計画を考えていきます。また、病院の跡地利用の構想については、統合保育園として、周辺の活



木村 貞雄 議員

村上総合病院の移転に伴う周辺整備は中国黒龍江省との交流事業について

問 市道機関車庫裏線は幅が狭く、交通量が多い割に整備が不十分な状況であり、今後病院が移転になれば救急車も通りますし、また病院へ通う患者さん等の車が増えると思います。今後のことを踏まえ道路改良が必要と考えますが、いかがですか。

答 市道整備計画において、現道での舗装と、一部拡幅し待避所を設置

問 市道機関車庫裏線は幅が狭く、交通量が多い割に整備が不十分な状況であり、今後病院が移転になれば救急車も通りますし、また病院へ通う患者さん等の車が増えると思います。今後のことを踏まえ道路改良が必要と考えますが、いかがですか。

答 市道整備計画において、現道での舗装と、一部拡幅し待避所を設置

期に発見するための特定健康診査の受診率が低いのではないですか。

答 インパクトのある告知で受診率を上げていきたいと思っております。

問 健康診断の大切さを知るために、腎臓についての勉強会を開催してはどうですか。

答 開催に向けて検討していきます。

問 神林地区では、平成6年度より中国黒龍江省農墾総局とお互いに農業の関係で、田植えや稲作指導を行い友好的な交流を行ってまいりました。交流を始めて20年目になるこの節目の年に、神林道の駅に記念碑の建立をお願いするものですが、市長の考えを伺います。

答 記念碑の建立については、いわゆる国際交流協会で実施されるべきですが、市有地に建立することにつ

平成25年度 特定健康診査ご案内

対象年齢	40歳～74歳	40歳～74歳
実施時期	40歳～74歳	40歳～74歳
実施場所	下野村健康センター(健康センター)	下野村健康センター(健康センター)
実施方法	健康診断(血圧、血糖、脂質、尿酸、尿検査)を実施し、必要に応じて健康相談を行います。	健康診断(血圧、血糖、脂質、尿酸、尿検査)を実施し、必要に応じて健康相談を行います。
費用	40歳～49歳 1,500円 75歳～74歳 500円	40歳～49歳 1,500円 75歳～74歳 500円
その他	健康診断 個人記録簿(郵送)	健康診断 個人記録簿(郵送)

医療費抑制のためには特定健康診査で生活習慣病を早期に発見すべき

区にはスチーム加工機械がありますので、新潟リハビリテーション大学とも連携したいと考えています。



黒龍江省と旧神林村による友好場村意向書署名の様子(平成6年5月)

いては、関係機関と相談しながら決めてきつつかえないと考えています。



鈴木いせ子 議員

村上総合病院建設候補地は、なぜ「駅西」になったのか

問 厚生連からの新病院建設に向けての支援要請をどのように整理し決定しましたか。

答 安定した財政運営ができる事を前提に、新病院の整備計画の市民への公表や支援の限度額の明示、都市計画マスタープランとの整合性を具体的に整理し決定しました。

問 24時間体制の救急医療サービスの実現を図り、高度な2次救急医療機関として、機能強化を目指します。

答 24時間体制の救急医療サービスの充実を図り、高度な2次救急医療機関として、機能強化を目指します。

問 災害拠点病院としての体制はどのようになりますか。

答 研修および関係機関との合同訓練の実施や、災害時対応マニュアルにより市町村からの医療救護班の派遣要請に備えており、今後これらの維持、強化が必要と考えます。

問 用地買収の対象となる地権者との話し合いは行われましたか。

答 5月14日に厚生連主催で、想定される地権者を対象として、村上総合病院新築候補地についての協力とお願いの事業説明会を開催しました。

問 山辺里地区区長会の皆さまとの話し合いでは、どのような意見が出ましたか。

答 「山辺里地区が候補地にされなかつた理由について」があり、厚生連から「当候補地には十分な面積はあるが早期開院に時間を要すること、インフラ整備に多額の経費を要すること、など総合的に判断した結果」とお答えしました。また、当候補地の雑草対策と、整形外科の充実を要請されました。



村上総合病院内の様子

果」とお答えしました。また、当候補地の雑草対策と、整形外科の充実を要請されました。



川崎 健二 議員

今後の教育行政について お幕場駐車場の整備について

問 今後の教育行政の進め方について伺います。

答 教育基本構想にある「ここで生きる」ことに誇りを持ち、自らの進路を切り開く実力・知力・気力・体力・特性をしっかりと育てられるように学校現場を支援したいと考えています。そして、学校とパートナーシップをとり、教育行政を進めます。

問 組みについて伺います。

答 5つの「市民標語」を教育行政の方向性として大切に組み込みます。どの標語も今の子どもたちにとって大切な内容ですが不足しています。また、地域や保護者の協力を得るとともに、各中学校区の郷国会議を大事な取り組みと考えています。

学力向上は普段の授業改善が一番です。学校訪問を通して授業実態を

把握するとともに、NRTなどのデータを分析し、現場支援の中心を見いだしたいと考えています。また、学校現場に教育技術の不易の部分を目指していきます。

問 先生方の指導意欲を高め、学校を元気にする取り組みを伺います。

答 教育委員会が元気を出し、自信を持つて指導・支援し、学校と子どもが元気になれば、保護者や地域からの信頼が増します。信頼関係が構築されるように努力していきたいと思えます。

問 お幕場駐車場の整備計画に対する県の回答について伺います。

答 県営治山事業により要望を行い、県で実施する事業がない場合は、市単独で実施する方向で考えています。



今年で26回を数え、市の一大イベントである「お幕場茶会」



長谷川 孝 議員

岩船マリーナ建設に向けて

問 岩船港周辺には多くの可能性が広がっています。

その環境整備として、今年度岩船港周辺区域整備計画検討調査委託料300万円が予算化されていますが、どのようなことを委託するのですか。

答 これまでは、平成14年策定の岩船港湾ビジョンに基づいて整備を進めてきましたが、振興ビジョン内の「賑わいの空間を創出するために

海を体験できる空間」、具体的には

プレジャーボート係留保管施設など(マリーナ施設)が残されています。これらを中心に具体的な事業手法等をまとめ、計画づくりをすることとしています。

問 地元への説明などの機会は設ける予定ですか。

答 今までの経緯から、市がリーダーシップをとる必要があると考え

ており、今後関係者や地域の皆さんとワークショップ的な作業をしながら地域の熱意と一体となった取り組みをすべく、その話し合いの場を準備しているところです。

問 先日、鼠ヶ関マリーナを視察してきましたが、施設整備の充実が質の高い交流人口を生んでいる要因にも繋がっています。施設整備のため「みなと振興交付金」の申請には、市が事業主体となる必要がありますが、支援いただけませんか。

答 事業主体となり全面的な支援をいたしますが、補助対象外事業の地元負担のため、自前で出せる管理運



山田 勉 議員

婚活支援対策について 各地区の大型スーパーの倒産に伴う 高齢者等の買い物対策について

問 合併して早いもので、5年経過し、この間、村上市の人口も約5千人減少しました。このまま推移した場合、今後5年で1万人減ることになります。大問題になってきました。これからの市長のリーダーシップが問われると思いますが、対策予算、婚活支援対策、そして婚活テレビ番組で取り組む考えはないか伺います。

答 人口減少問題については、「村

上市人口減少問題対策委員会」を設置し、進めているところです。婚活支援対策についても、最優先に取り組むべき事業として検討に着手している状況です。予算、施策については検討中であり、婚活テレビ番組誘致については研究したいと思えます。

問 各地区で大型スーパーが倒産し一人暮らしの方や高齢者の生活が非常に不便になりました。この状況に

対する市長の考えを聞かせてください。また、荒川地区に、ウオロクの進出計画が実現すれば、少なからずこの状況は改善すると思いますが、現時点での状況について聞かせてください。

答 特に、買い物弱者となっている高齢者の皆さまは、近くのスーパーがなくなり、遠くまで買い物に行かなければならないため、不便な生活を強いられていることと思いますが、現時点での状況としては、山北店においては、「地域自立型買い物弱者対策支援事業」の採択を受けて現在準備中です。荒川地区のウオロク出



富山県南砺市で行われる『写真お見合い会』の様子

店については、順調に推移していると聞いています。



視察先の鼠ヶ関マリーナ

営団体をぜひ立ち上げていただきたいと思います。



片野 鉄雄 議員

村上総合病院の跡地利用は

問 市は村上総合病院移転跡地に統合保育園構想を発表しましたが、反対です。むしろ人口減少対策に待ったなしの現在、地域経済の活性化こそ求められます。そこで市と商工会議所が音頭をとり「跡地検討委員会」を立ち上げ、広く若者や地元の見解を聞く考えはありませんか。また、跡地をできるだけ厚生連に協力していただき、その中に民間が経営する

「物産センター」や「鮮魚センター」、公設民営の「情報発信館」などを造り、いろいろな形態の村上の情報場内外に発信し、多くの人が集まる場にしてはどうか。

答 今後、まちづくりプランを策定する中で検討します。

問 村上市の人口はこのままでいくと4万人台になると発表されました。市では対策委員会を設置しましたが、

市職員だけで知恵を絞っても限界があります。そこでもっと民間の人でアイデアの豊富な人や事業経営者、またヤル気のある人の提言、発想、意見、知恵をたくさん取り込むべきではありませんか。また人口の定着には、男女とも就業の場が不可欠です。民間企業の活性化策と産業振興策も同時に考え、計画を練るべきではないですか。

答 人口減少問題対策委員会でご指摘の点を念頭に検討していきます。

問 市の職員は公僕ですので、市民に奉仕する人であってほしいと思います。対応に親切味が欠け、時間が

かかり、威張っている職員も見受けられますが、市長の考えを伺います。

答 民間企業への研修も考えます。



現在の村上総合病院



姫路 敏 議員

村上総合病院跡地には市役所を移転させるべきであります。

問 村上総合病院が村上駅西に移転することが決まりました。その跡地利用ですが、市長は市街地にあります第一保育園、第二保育園、山居町保育園の3施設による統合保育園を造る方針を発表しましたが、何故そのような考え方が示されたのか聞かせてください。

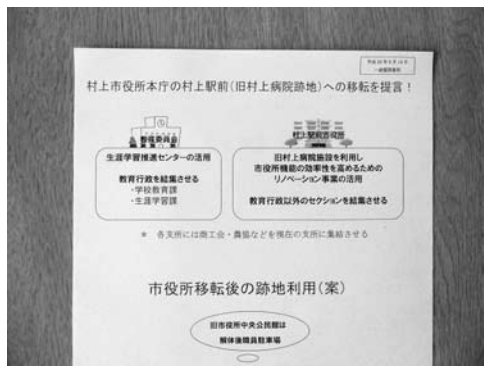
ですので、保育ニーズに対応した施設整備を図り、保育環境の整備と少子化対策、子育て支援を行う必要があると考えたからです。なお今後は、市民の皆さまの意見を聞きながら進めたいと思っています。

問 私は3つの保育園を統合させることには反対します。現在3保育園の定数は各90人ですが、どの保育園も満員に近い状態であり、園児が減

少しているわけではありません。また施設の老朽化も統合する要因としていますが、老朽化している建物だからこそ地元の大工さんや設備屋さんを利用した改修策を実施した方が経済効果も上がると思います。各保育園が各町内に分散しているからこそ意味があるのです。それよりも村上総合病院の建物の一部を生かしたうえで、市役所を現在地から駅前に移動させた方が良いと考えます。そして現在の市役所にはハローワーク

村上、税務署、裁判所、法務局などの国の機関を集約させる手もありますが、いかがでしょうか。

答 病院移転には5年位かかりますので、そのような意見も今後参考に市街地整備を総合的に考えてみます。



“村上総合病院跡地への市役所移転の提言”に係る議場配付資料



本間 清人 議員

本庁および各支所の清掃について

問 庁舎各支所の清掃について、各支所の清掃業者は異なりますか。また、年間契約額はどのくらいですか。

答 3年間を条件に、通常型指名競争入札により契約しています。本庁は、新潟県ビル管理協同公社新潟営業所で、年間契約額は453万6千円、荒川支所は、新潟県ビル管理協同公社新潟営業所で、120万7千円、神林支所は、保健センターと合

わせて、有限会社北部衛生社で、194万円、朝日支所は、新潟県ビル管理協同公社新潟営業所で、110万9千円、山北支所は、新潟県ビル管理協同公社新潟営業所で、219万2千円となっています。

問 自分の身の回りの整理や清掃は当然職員が自ら行うと思います。考え方としては、議場は議員が、庁舎は職員が清掃するのが良いかどうか

は私わかりませんが、委託先業者の雇用の関係もありますので、市長の考え方を伺います。

答 身の回りは自ら清掃するのは当然ですが、行政改革の中で職員数を削減していますので、共用部分などは、業者の方をお願いするしかないと思います。

問 駅前や山居町および南町などへの公園設置について、市長の考えを伺います。

答 駅前周辺に必要な公園につきましては、今後策定します駅周辺のまちづくりプランの中で、検討させていただきます。山居

町や南町などの公園につきましては、必要性は認識していますので検討をしたいと思います。



公園設置も含めて開発が計画されている村上市駅前



竹内喜代嗣 議員

福祉・防災に強い村上市政に

問 村上市の医療充実、村上総合病院の移転で可能になりますか。

答 救急医療の充実と連携強化として救急ワークステーション（24時間体制）の設置を検討しています。

問 村上総合病院の移転整備で、県に財政支援を要請する考えはありますか。

答 要請する考えはありませんが、県から補助を受けることも難しいこと

から、その代わりとしてリノベーション事業を進めていきます。

問 駅の橋上化という事では、例えば新発田駅では30億円という予算案が示されました。リノベーション事業を進めるから医療の充実を図る補助事業を申請しないのですか。

答 病院本体や医療に対する補助等については、従前以上に要望していきます。橋上化は、村上の将来を考

えることとしても必要な事業の一つであると捉えて事業の推進を図っていきます。

問 おとし6月の荒川出水での対応を伺います。あの時点で累計800ミリの雨量、岩船・赤芝のフルゲート放流が行われれば、現堤防からあふれたのではないですか。

答 あふれるかどうかは、さまざまな条件により異なるため、総雨量だけの判断は難しいと考えます。

問 気象予測とダム放流に連動させた水防計画を策定する考えはありますか。

答 本市の水防計画では、災害対策

本部が設置されるまでの水防活動を定めていますので、必要な事項について総合的に判断をします。



放流中の岩船ダム

※定例会最終日に、市長から「連絡通路の橋上化であり、駅の橋上化のことではありません。」との訂正がありました。



渡辺 昌 議員

再開される蒲萄スキー場の運営方針は魅力ある観光地づくりに向けて

問 今年度の蒲萄スキー場の営業再開の方針が示されましたが、営業再開への決意や、今後の運営方針についてお聞かせください。

答 市内唯一のスキー場を今後も継続して営業するために、新たな気持ちで常に工夫や改善を行い、魅力を高めていきます。今年度はリフトなどの施設整備を行い、安心して利用できるように管理体制を整備します。

また、初心者教室の開催やスキー授業の誘致等により市民の健康増進や青少年の健全育成を図り、さらにお客様に対するサービスの向上とともに、地域の活性化に貢献できるスキー場運営を図っていきます。

問 市観光協会をはじめ、朝日地区の各種団体や山北地区PTA連合会等の方々による営業再開への要望書や、4300余名の署名簿が市長に

提出されましたが、営業再開に向けての判断材料となりましたか。

答 当然皆さまの熱意が伝わってきました。その熱意があるからこそ補正予算の計上となりました。願わくは再開後もその熱意を持続し、みんなで良いスキー場を作るのだとの意欲を持っていただければと思います。

問 魅力ある観光地づくりは重要施策であると考えますが、現在進められている景観計画策定と観光振興の関わりはどのようになっていますか。

答 本市には美しく豊かな自然環境や歴史的な町並みが残されており、景観計画はこれらの景観を守り、磨

き、育てるものです。景観計画により村上の魅力がさらに向上し、観光振興が図れるものと期待しています。



生垣が美しい旧若林家住宅周辺 (三之町)



板垣千代子 議員

各種予防接種等は

問 村上市でも風しん予防接種緊急対策助成金として180万円が計上されていますが、補助対象人数と一人当たりの助成金はいくらですか。

答 対象者は200人を見込み、一人当たりの助成金は9千円程度です。

問 既に妊娠している人は風しんワクチンを接種できないとありますが、強い薬で後遺症があるのですか。

答 風しんワクチンは生ワクチンを生

皮下接種するため胎児に影響を及ぼす可能性が高いことから、接種をさけていただいています。

問 妊娠予定の女性は何か月前に風しん予防接種を行えばよいのですか。

答 妊娠していない時期にワクチン接種を行い、その後2カ月間避妊するように注意する必要があります。

問 今回、子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌ワクチン助成金が減額にな

っていますが、なぜですか。

答 本年4月から3ワクチンが任意接種から定期接種となり、助成金から委託料に組み替えたためです。

問 平成24年度から75歳以上の高齢者に対して肺炎球菌の予防接種の助成がされていますが、70歳くらいからにしてほしいとの市民の要望があります。市長の考えを伺います。

答 高齢者肺炎球菌ワクチンについては、新潟県後期高齢者医療広域連合の長寿・健康増進事業を活用して後期高齢者である75歳以上の方を対象に平成24年度から始めた事業で一人上限3千円の10割補助事業です。



風しんワクチンの説明パンフレット

接種者も啓発等によって増加しており、年齢の拡大については各市の状況や財源確保も含めて検討します。



滝沢 武司 議員

市内小中学校や保育園の持つ課題にどのような対応を？

問 新教育長の就任にあたって、所信の一端をお聞かせください。

答 各学校には、学習指導や生徒指導等の問題や課題が多くあり、組織的計画的な取り組みが必要です。また学校だけでは解決し得ない部分もあり、保護者や地域との連携、学校間連携を強化したいと考えます。

問 教育長に就任して感ずる当市の学校教育の課題や対策を伺います。

答 どの学校にも共通する最重要課題は「学力の向上」で、指導力向上や日々の授業改善等で児童生徒の学習意欲の高揚、確かな学力の定着が必要です。そのための学校支援の強化、教職員の指導に役立つアドバイザーや情報提供等を行う考えです。

問 合併から6年目。村上市の教育や児童生徒の一体感の醸成のために今後を見据えた具体的な教育施策を

考える時期と思いますが、この点はいかがですか。

答 現在までも「村上市教育基本計画」を策定し、毎年評価し、改善を加えて進めてきました。これまでのことをしっかりと総括し、教育行政が的確に行われるための努力を続けていきたいと考えています。

問 来年度開園予定の「あらかわ保育園」の指定管理に関わる準備は、どのように進められていますか。

答 6月4日に指定管理者募集説明会を開催し、内定後の指定関係議案を9月定例会に提案する予定です。また、移行のための3保育園園児の

交流会や保護者への説明会などを通して、指定管理後の保育園運営に反映したいと考えています。



統合が予定されている荒島保育園



富樫 宇栄一 議員

市の観光行政について 都市計画区域の見直しを！

問 本市の観光は、関係者の努力の成果が現れ、観光客の増加がみられます。しかし観光は、全国的な競争状況にあり、観光振興には行政の果たす役割が大切です。市の取り組みについて伺います。

答 人材の育成、観光資源の保護、広報宣伝活動に力を入れており、具体的には、各種イベント等の開催と調整役、広域連携による観光PR、

観光団体への支援事業、観光施設の維持管理、広報宣伝活動等に取り組んでいます。

問 本市の観光の課題は、リピーターを増やすこと。観光客の「満足度」を高めるには、ハード面、特に公衆トイレの整備が必要です。また案内看板も目立ちません。ソフト面では、「おもてなし意識」を醸成する市民運動の推進等も行政の役割です。先

進地を参考にした取り組みの強化が必要ではないですか。

答 行政と観光関係者が一丸となった取り組みが大切と考えます。

問 将来の土地利用方針を基に、都市計画区域の用途地域等の見直しが進められています。しかし「南の玄関口」といわれる荒川地区は見直しが遅れており、現状にそぐわない所が出ています。見直しを急ぐ必要がありそうですが、現状を伺います。

答 「都市計画マスタープラン」に則り平成22年度から準備を進めてきましたが、荒川地域の用途地域拡大部分に係る農用地に関して、関係機

関と詳細な詰めを必要とするため遅れています。現在、農用地関係について関係機関と鋭意調整中です。



城下町村上町屋の人形さま巡りの風景



相馬 エイ 議員

突然浮上した、大型開発 村上駅周辺整備事業

問 村上市は、村上総合病院の移転新築に関連付けて、地方都市リノベーション事業（交付率50%）で、駅前駅西広場整備、連絡通路、橋上駅、病院跡地に統合保育園、ジャスコ跡地に緑地、上下水道事業、取付け道路等の大型開発事業を計画しています。莫大な財源が必要です。現在市の借金320億円を人口6万6千人で割ると、1人当たり48万円の負担

となります。市民の生活、営業は大変深刻です。市民の深刻な実態を踏まえたうえで、大型開発に乗り出すとしていくのでしょうか。

答 市民の生活環境の改善、利便性の向上、新たなまちづくりによる地域の活性化、観光地としての利便性やインフラの充実など大きな効果が期待できるものと考えています。

問 平成19年の合併建設計画策定時、

JR村上駅周辺整備事業は計画案に搭載されましたが、当時「駅の利便性を高める事業であるのに、なぜ市がJRの土地を買うのか。19億円のうち5千万円しかJRが負担しないのは、理解できない。」などと市民から批判され、基本計画から外された事業が今、突然浮上してきました。情報公開で求めた候補用地比較表にある初期整備事業費合計は、非公開情報として黒塗りされ、聞いても答えません。事業申請後に市民に知らせたいという市長の思惑があるので、

問 いま。これからです。土壌調査は市でやるのですか。
答 責任をもって土壌調査をします。



壊されるのか、レトロ調にリニューアルされた村上駅前

全国市議会議長会 北信越市議会議長会 永年勤続議員表彰受賞



(左から)
大滝久志議員 山田 勉議員 小杉和也議員

全国市議会議長会および北信越市議会議長会から、3人の議員が永年勤続議員表彰を受けました。

今回、受賞された山田勉議員は昭和62年12月に旧荒川町議会議員に初当選、大滝久志議員は昭和63年3月に旧山北町議会議員に初当選、小杉和也議員は平成15年4月に旧村上市議会議員に初当選して以来、議会議員として地域発展に取り組んできました。

本市の発展のため、今後ますますの活躍が期待されます。

森林の公益的機能と重要性を発信!

全国森林環境税創設促進議員連盟 第20回記念大会

当市議会の板垣議長が会長を務める「全国森林環境税創設促進議員連盟」の第20回記念大会（定期総会）が、全国約300市町村議会から約320人が出席し、福島県南会津町で開催されました。

大会に先立ち「森林環境税モデル林整備」の記念碑除幕式に出席しました。会場では、地元の高校生とともに林道にチップ材を敷き詰め、森林環境税整備林を訪れる皆さんが歩きやすいように林道整備のお手伝いを行いました。



政務調査費の検討に対する市民意見の結果について

市議会では、議長の諮問に応じて「政務調査費の運用のあり方などについて、その交付額および交付対象など具体的な内容」について検討を行ってきました。その際、各会派の政務調査費に関する考え方などを公開し、市民の皆さまの意見を広く聞くため、平成24年10月15日から11月15日までの間、意見募集を行ったところ、11件のご意見が提出されました。このたびいただいたご意見に対する市議会の考え方を取りまとめましたので公表します。大変ありがとうございました。

- 意見募集の期間 平成24年10月15日から11月15日まで
- 意見の提出方法 郵送・FAX・電子メール・ホームページの専用フォーム
- 提出された意見の件数 11件

■意見の概要および意見に対する市議会の考え方

市民意見（要約）

これまでの条例で定める政務調査費の額の4倍というのは、議員の感覚と一般市民の感覚がかい離している。

議会で改正した条例を、改正後1年を経過することなく議長の諮問に応じて検討するとは、朝令暮改の詭りを免れない。

政務調査には経費が掛かるので政務調査費を交付するのは悪いとは思わないが、決まっている使い道以外の経費は全額返還や罰則を設けるべき。

議員の活動は議員報酬で賄うべき。

市民からの反対の意見が大きくなり検討するということが、あまりにも安易である。なぜ引き上げる際、十分検討しなかったのか。

政務調査費の額の決定は、特別職等報酬審議会の答申に基づき決定すべきである。

市議会の考え方

平成20年4月の合併以後、議会内部で検討を加え、これまでの実績や県内の他市議会の状況を踏まえ改正したものです。

平成24年の市議会議員選挙の際に、市民からの強い反対があり選挙の争点となった。この状況を踏まえ、改めて検討することとしたものです。

政務調査費の使途基準は「村上市議会政務調査費運用マニュアル」に厳格に規定されていますので、この基準以外の支出があった場合は政務調査費の交付対象とはなりません。

政務調査費については、議員の政務調査活動のための経費として地方自治法でその交付について規定しているものであり、本質的に議員報酬と性質を異にしているものと考えています。

議会としては真摯に市民の声に耳を傾けるといった姿勢であるべきであり、こうした判断から改めて市民の意見を聞くこととしたものです。

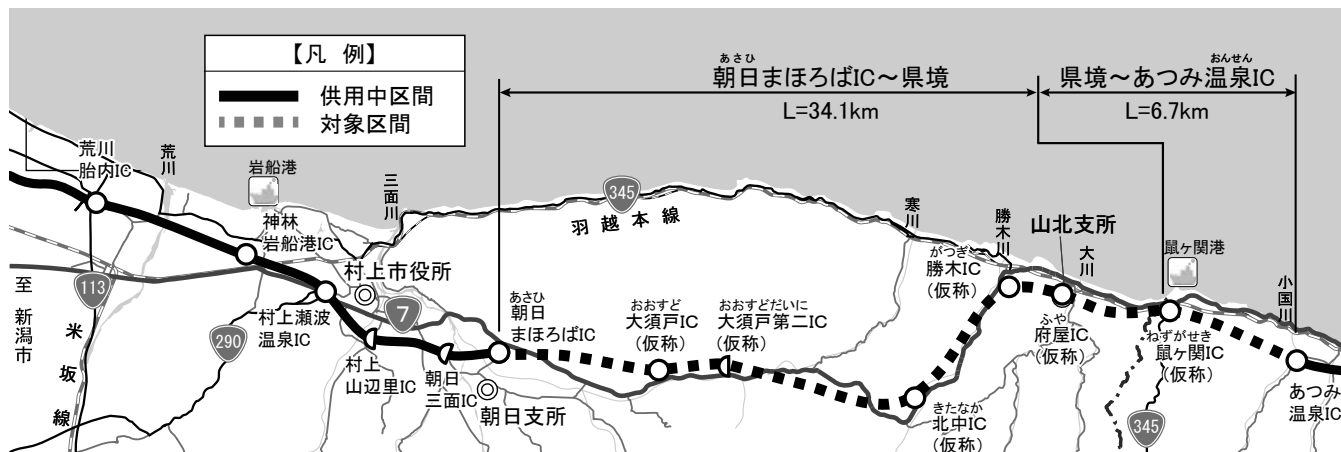
現時点で特別職報酬等審議会に額の決定を委ねるということは考えていません。議会が自らの責任において額を定め、適正な使用および市民に対する説明責任を果たすことが制度の本旨だと考えています。

※紙面の都合上「意見の概要および意見に対する市議会の考え方」を要約して掲載します。詳しくは、議会ホームページからご覧ください。

日本海沿岸東北自動車道延伸に伴う市民広聴会の開催について

市議会高速交通等対策特別委員会では、日本海沿岸東北自動車道 朝日まほろばIC～あつみ温泉IC間が事業着手されたことに伴い、この高速道路の開通に向けて、その利活用や心配ごと、ご意見・要望など、さまざまなお考えを直接お聞きし、それらご意見等を整理し有効に活用してもらうための政策提言につなげていくために「市民広聴会」を各地区で開催します。

日程・開催会場は、後日、お知らせします。みなさんのご参加をお願いします。



平成25年 第3回定例会のお知らせ (予定)

8/23日	(金)	請願・陳情の提出期限 (正午まで)
9/6日	(金)	定例会初日 (本会議)
10日	(火)	一般質問 (本会議)
11日	(水)	一般質問 (本会議)
12日	(木)	一般質問 (本会議)
13日	(金)	一般質問 (本会議)
17日	(火)	総務文教常任委員会
18日	(水)	総務文教常任委員会
19日	(木)	市民厚生常任委員会
20日	(金)	市民厚生常任委員会
24日	(火)	経済建設常任委員会
25日	(水)	経済建設常任委員会
30日	(月)	定例会最終日 (本会議)

*この日程は変更されることがあります。
*開会時間は午前10時です。

第3回定例会では平成24年度の決算審査を行いますので、各常任委員会審査は2日間ずつを予定しています。

議会の動き (抜粋)

〔H25.5.1～H25.7.31〕

5月

- 4日 神奈川県山北町との物産交流会
- 9日 市民厚生常任委員会
- 10日 村上市観光協会総会
- 13日 会派代表者会議・全員協議会
- 14日 福島県棚倉町議会表敬訪問受入れ
- 15日 羽越本線高速化促進新潟地区同盟会総会 (新潟市) 神林商工会通常総会 愛知県新城市議会視察受入れ 地域医療調査研究特別委員会
- 17日 全国スポーツクラブ会議in越後むらかみ
- 18日 総務文教常任委員会閉会中事務調査
- 20日 全国温泉所在都市議会議長協議会役員会・総会 (東京都)
- 21日 全国市議会議長会定期総会 (東京都)
- 22日 朝日商工会通常総会 荒川商工会通常総会
- 23日 山北商工会通常総代会
- 24日 新潟県特別豪雪地帯市町村議会協議会定期総会 (三条市)
- 25日 平和祈願祭
- 27日 一般国道7号道路改良促進期成同盟会総会 (胎内市) 一般国道113号道路改良促進期成同盟会総会 (胎内市) 新潟県北白砂青松海岸促進期成同盟会定期総会 (胎内市) 全国森林環境税創設促進議員連盟正副会長会議 (東京都)
- 28日 全国森林環境税創設促進連盟理事会・総会 (東京都) 村上商工会議所通常議員総会
- 29日 市議会議員共済会代議員会 (東京都)
- 30日 市民厚生常任委員会閉会中事務調査
- 31日 新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会総会 (山形県) 経済建設常任委員会閉会中事務調査

6月

- 1日 村上商工会議所青年部創立30周年記念式典・祝賀会
- 2日 塩谷海岸浸食防止現地視察会
- 3日 日本海沿岸東北自動車道建設促進新潟地区期成同盟会総会 岩船郡村上市土木振興会通常総会 上越新幹線活性化同盟会総会 (新潟市)
- 6日 主要地方道山北朝日線道路改良促進期成同盟会総会
- 7日 山北地区老人クラブ大会 日本海沿岸東北自動車道活用朝日地域活性化促進協議会設立総会
- 9日 荒川水防訓練 (関川村)
- 11日 第2回定例会 (～26日)・議会広報特別委員会
- 17日 議会運営委員会
- 18日 全員協議会
- 19日 総務文教常任委員会 村上市神林地区戦没者合同慰霊祭
- 20日 市民厚生常任委員会
- 21日 経済建設常任委員会 岩船港利用促進協議会通常総会
- 22日 国指定史跡・平林城跡保存会総会
- 25日 日本海沿岸東北自動車道建設促進新潟・山形県境地区期成同盟会役員会
- 26日 第2回定例会最終日・全員協議会

7月

- 3日 県立坂町病院活性化協議会総会 米坂線整備促進期成同盟会総会 (山形県)
- 11日 全国森林環境税創設促進議員連盟定期総会 (福島県)
- 16日 山北地域海岸保全事業促進期成同盟会定期総会
- 17日 胎内高原ゴルフ場環境保全対策連絡協議会役員会並びに幹事会、総会および現地視察
- 22日 議会運営委員会 荒川地区戦没者合同慰霊祭
- 24日 議会広報特別委員会行政視察 (～25日)
- 25日 日本海沿岸東北自動車道建設促進新潟・山形県境地区期成同盟会中央要望
- 29日 高速交通等対策特別委員会・第1回臨時会・全員協議会・議会運営委員会PT会議
- 30日 市民厚生常任委員会閉会中事務調査
- 31日 東北日本海沿岸市町村議会協議会役員会・総会 (山形県)

編集後記

議会広報特別委員会では、読みやすい議会だよりを目指して毎年先進地視察研修を行っています。今年も7月24日～25日に、議会広報全国コンクールで優秀賞・優良賞を受賞した宮城県利府町と若手県庁石町へ行ってきました。コンクールで賞に入る広報紙は、随所に読み手の興味をひく工夫がされ、レイアウト等も大いに参考になりました。

今号では2～3ページに「閉会中の事務調査」という特集記事を載せ、見出しを大きな文字で表記しました。第2号から表紙の写真は「市民の宝輝く瞳」というテーマで子どもたちの様子を取り上げています。これから研修の成果を生かし、親しみのある議会だよりを発行していきたいと思えます。ぜひ、皆さまのご意見、ご感想をお寄せください。

(小杉 和也)



議会広報特別委員会
委員長 鈴木いせ子
副委員長 竹内昌代
委員 渡辺 昌
板垣千代子
川村 敏晴
小杉 和也